

## 3月アドベンチャー 秋田の分校に泊まろう！

3月29日～31日は2012年度最後のアドベンチャーが行われました！2泊3日で秋田県の田沢湖の近くにある「思い出の湯分校」に行きました。秋田にはまだまだ雪がたーくさん残っていて、盛岡との景色の違いに少し驚きました\*今回参加してくれた子どもは23名。リーダーは12名でした。アドベンチャー常連さんも今回が初参加の子も、歌えや騒げや遊べや働けや……の、ギュギュッと詰まった3日間で2012年度の締めくくりにはふさわしい内容だったと思います！

初日は緊張してる子も多かったのですが、遊んだり、夕飯の準備をしたり、ナイトプログラムをしたりと一緒に過ごすうちに、どんどん馴染んでいきました。2日目は1日通して大運動会を行いました。穴を掘ったり、雪像を作ったりとせっかたくさんある雪を利用した種目もあれば、リレー、綱引きなどの定番種目も雪上では上手いこといかに苦戦して、おもしろい内容となりました。また、各組でオリジナルの応援も考えてもらい、熱い応援合戦も行われました。



盛岡YMCA 家村

3日目は、校庭で第2回大運動会をする子もいれば、体育館でバドミントンなどをして、リーダーと追いかけて遊ぶ子もいてフリータイムを思う存分楽しんでいました。3日間、自分達で食事作りも準備も片付けも掃除なども行いたくさんの友だちと生活をしてみました。「遊んで楽しかった！」だけでなく、みんなのためにやったことやみんなと協力してやったことなどもずっと覚えていてほしいです☆

## 5月の予定

★5月19日(日)  
5月アドベンチャー「野外調理に挑戦！」  
(於：つどいの森)

★5月25日(土)  
盛岡YMCA会員総会 (於：日本基督教団内丸教会)

～休講のお知らせ～  
○5月29日(水) 水曜水泳お休み  
○5月30日(木) 本宮サッカースクール  
松園サッカースクールお休み

## ～表紙の写真より～



日頃の練習はいかされたのか？お父さん・お兄さんたちを相手に必死でボールを追いかける子どもたち。(3月17日 フットサル大会)

## こぼれ種27 「春のカスミ(?)に思ったこと」

日本基督教団内丸教会牧師(元日本YMCA同盟 主事) 中原 真澄



冬と春が争って、寒さが遠のいたかと思えばふり返し。そんな日々を経て盛岡にも漸く春が腰を据えたようです。先日の昼、盛岡市内の丘に登り、「霞」に煙る風景を「春だなあ～」と眺めていました。しかし「アッ、黄砂だ」と気づくと、噂のPM2.5(直径2.5マイクロメートル以下の微少粒子状物質—呼吸器疾患等の原因になる)に風情は奪われ、同じ風景が危なげに見えて来るから不思議なものです。サハラ砂漠地域を西端にして中国沿岸部まで地球を半周以上、帯状に濃く覆うのがPM2.5の高濃度領域です。でも大気圏に国境などありませんから、偏西風に乗って日本にも遠慮なく飛んで来ます。日本からも、福島第一原発から放射性物質が毎日、空や海を介して地球全体に流れ出しているのですから、お互いさま(?)でしょうか。こうした課題に対して私が出来ることなんて本当にチッポケなのは確かです。けれど、チッポケでもゼロではない。かつて市民運動から生まれた言葉「私たち一人ひとりの力は微力でしかない。だが、微力でも無力ではない」が今また、震災を機に様々な活動のスローガンに用いられているようです。でもYMCAの誕生以来、この言葉は行動において常に覚えられてきたように思います。

新年度もYMCAは毎日、学童保育にキャンプ、スポーツ、教育や福祉活動、そして全国、近隣諸国との交流を続けています。日々に関わる人数は、人口に比べれば無に等しいでしょう。でも、ゼロではない。僅かであっても希望と確信を抱く人が育ち、その一人ひとりが平和や環境への思いを周りに伝えていく(そして、それが正しいもの)ならば、いつか大きな流れになる～YMCAに関わる人たちの願いと祈りを籠めて、活動は今日も続きます。その願いがいつか現実となることを信じて……。

イエスは7つのパンを…を裂き…弟子たちは群衆に配った。人々は食べて満腹したが、残ったパンの屑を集めると7籠になった。およそ4千人の人がいた。(マルコによる福音書8章6～9節)

- 維持会費
- 角谷晋次、角谷千代子、竹内一真、千葉代子、花田瞳、小畑孝子、吉崎陽、今松桂子、下坊和幸、熊谷力實、及川茂夫、大関靖二、小畑孝子、濱塚秋二、田村治之、工藤泰、重石桂司、伊藤克見、阿部浩、工藤直子、名古屋恒彦、水田賢次、千葉代子、阿部靖、北田アユ子、今野聖子、今野健男、清水治彦、岩崎スエ、宮崎幸雄、菊池崇江、伊藤真一郎、南原良哉、小林茂元、村上修三、井上浩太郎、長谷川精一、飯島隆輔、井上修三、井上優子、井上浩太郎、松尾聡子、石渡隆司、古澤伸、西村隆太、鳥居飛郎、大山智輝、安藤大貴、土田悠太、遠藤真尋、川崎マキ子、松岡英樹、田中颯、遠藤幸誠、江口若菜、遠藤マキ子、豊田松太郎、直島カルメン、杉本凜、朝日拓馬、赤坂理輝、三浦颯太、佐々木愛見子、大内宏真、及川忠人、深澤秀男、深澤多紀子、大平譲、布川雅樹、今井琳、山口隔渡、川坂保宏、清水弘一、越前谷洋子、新里ちえ子、菊池弘生
- 寄付金
- 角谷晋次、花田瞳、小畑孝子、吉崎陽、今松桂子、下坊和幸、熊谷力實、及川茂夫、大関靖二、小畑孝子、濱塚秋二、田村治之、工藤泰、重石桂司、伊藤克見、阿部浩、工藤直子、名古屋恒彦、水田賢次、千葉代子、阿部靖、北田アユ子、今野聖子、今野健男、清水治彦、岩崎スエ、宮崎幸雄、菊池崇江、伊藤真一郎、南原良哉、小林茂元、村上修三、井上浩太郎、長谷川精一、飯島隆輔、井上修三、井上優子、井上浩太郎、松尾聡子、石渡隆司、古澤伸、西村隆太、鳥居飛郎、大山智輝、安藤大貴、土田悠太、遠藤真尋、川崎マキ子、松岡英樹、田中颯、遠藤幸誠、江口若菜、遠藤マキ子、豊田松太郎、直島カルメン、杉本凜、朝日拓馬、赤坂理輝、三浦颯太、佐々木愛見子、大内宏真、及川忠人、深澤秀男、深澤多紀子、大平譲、布川雅樹、今井琳、山口隔渡、川坂保宏、清水弘一、越前谷洋子、新里ちえ子、菊池弘生

- 東日本大震災被災地支援募金 献品
- 茨城YMCA、松尾聡子、山田京子、藤井辰夫、横浜西YMCA、日本キリスト教団つきみの教会、日本キリスト教団浦安教会、日本キリスト教団教会宮古教会、長谷川牧子、佐々木京子、名古屋恒彦、阿部毛糸子、関スミ子、スワン美容室、藤ハナヨ、吉田精肉店、大森桂子、坂下信二、日本基督教団池田五月山教会、立教大学YMCA、大塚友美、清泉YMCA、東北ワイズ、西宮ワイズ、日本基督教団林間つきみ野教会、日本基督教団番町教会、木下悦子、東矢高明、加藤様、藤原様、柴家様、北村千賀、伊藤真一郎、増田隆、工藤泰、OB会、社会福祉法人イエス団友愛幼児園、齋藤様、堺YMCAD、忠彦、宇土澤光里、西村隆太、広瀬満和、広瀬香織、堺YMC、名古屋恒彦、大関靖二、中山成子、増田隆、工藤泰、伊藤克見、熊谷力実、箕浦史郎、北田アユ子、川守田浩、光永尚生、菅恵、岩崎スエ、頌栄短期大学の村上修三、清泉YMCA、YMCA東とつか保育園、なかのしまワイズ、清泉YMCAネットワーク会、伊藤真一郎、月が丘FC、盛岡仙北サッカースポーツ少年団、JrアントスFC、神戸ポートワイズメンズクラブ、湊明子、田村育代

## 感謝

たくさんのご支援、ご協力に誠に感謝しております。今後とも盛岡YMCAの活動にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2012年年度分 順不同・敬称略

# MORIOKA YMCA NEWS

2013年5月号

## 盛岡YMCAの使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的传统に満ちた岩手の地で、子ども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. 子どもたちの個性を大切に、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。



発行人：濱塚有史 編集人：家村知佳 発行所：特定非営利活動法人 盛岡YMCA 岩手県盛岡市本町通3-1-1  
TEL 019 (623) 1575 e-mail: morioka@ymcajapan.org URL: http://www.ymcajapan.org/morioka/

## 「キャンプを通して」

岩手医科大学医学部1年 石川 滉

私は小学生の時から、盛岡YMCAでお世話になっていました。小学生の時は、一人で何かに没頭することが好きで、一日中同じことをしていたり、一人で何時間も何かを観察していたりと、自分でも変な子供だったと思います。ただ、そんな自分のこともリーダーは気にかけてくれ、どのキャンプでも楽しく過ごしていました。

自分が今、リーダーとなって日は浅く、活動らしい活動は一度のキャンプだけですが、そこで学んだことは大きく分けて二つあります。一つ目は子供と遊ぶのは本当に楽しいということ。もう一つは、今まで見てきたリーダーの考え方です。

自分が小学生のころは、リーダーたちはとても楽しそうに見えていました。その反面、子供ながらにリーダーは自分たちに合わせて遊んでくれているんだと思っていました。ただ、今回YMCAの子ども達と遊んで、子供たちと遊ぶのは「たのしい！」と心から感じました。彼らの面白い、楽しい、やりたいことに純粋な姿

を見ると、自分までそうなってきて、とても楽しくキャンプを過ごせました。

次に学んだのは、キャンプに臨むリーダーの考え方です。リーダーミーティングや、リーダー同士の食事会でも、あの時何ができたろうとか、あの子にあの時なんて言葉をかけてあげられたらどうか、子供に対して真摯に向き合おうとしているのが、周りのリーダーから伝わってきました。また、今回私は裏方の仕事も多く、40人分の料理を用意する大変さや、おいしく食べてもらえるだろうかという不安も感じました。

小学生の時と、今でははるかに今のほうが、YMCAの活動について理解していたり、小学生の時よりもはるかに多く知識がありますが、だからこそ小学生の時のやりたいことに純粋な自分を見失わないようにしたいと思います。まだまだ、リーダーとしては未熟で、解らないことがたくさんありますが、子供たちと一緒に成長していけたらと思います。

# サッカーでつながる子どもたち

3月17日の日曜日、盛岡大学体育館で盛岡YMCAフットサル大会が開催されました。当日は各サッカースクールなどから様々な子供たちが総勢60人集まり、大盛り上がるの大会となりました。

大会は低学年、高学年に分かれ試合をし、低学年のチームは父兄の方々のチームやリーダーチームとの試合も行いました。低学年の子たちは父兄の方々やリーダーに負けないぞ！という気持ちの込められた熱いプレーを見せてくれました。高学年の方は高学年らしいレベルの高い激しい試合が繰り広げられていました。同じチームと2回ずつ試合をするということで、1試合目が終わった後に次はどのように戦うのか、どういった作戦で行くのかといった話し合いをする場面も見られました。低学年、高学年共に当日初めて顔を合わせたチームメイトとコミュニケーションを積極的にとり、大会が終わる頃にはチームメイトと笑顔で話している姿も多く見ることが出来ました。大会が終わってからもチームメイトと話していたり、リーダーたちと遊んでいたりと時間がまだまだ足りないといった様子でした。

午後にはこれまでYMCAを卒業したOBのメンバーが集まって現役のジュニアユースのメンバーやベスト・キッズのメンバーと紅白戦を行いました。大学2年生から小学校1年生まで幅広いメンバーが集まり、楽しくサッカーをしました。ここまで年齢に差があっても共に楽しくサッカーを出来るというのは盛岡YMCAというチームでサッカーをしてきているからこそだと思います。今後も各方面でそれぞれが輝き続けることでしょ☆

盛岡大学児童教育学科2年 向平 悟(ジーンリーダー)



↑ しっかり準備体操をして  
気合いを入れています！



↑ YMCAに集まる子どもたちは  
無邪気・元気な子たちばかり  
です！



↑ サッカーを通して様々な  
関わりが生まれます。初  
めて会った人ともこんなに  
楽しそうにしています



中学生たちは真剣勝負。  
常に意識は高く！



↑ OB会集合写真。今回もたくさんの先輩たちが各地から  
集まってきてくれました。



←フットサル大会集合写真

## ☆ リーダー紹介☆ その⑨

こんにちは～☆ゴリナですよ～☆今日は、あのいつもニヤニヤしている、おいなりリーダーについて紹介しちゃうと思います、(ノノ)

おいなりリーダーは岩手出身で、元Yっ子！小さい時からこの盛岡YMCAでサッカーをしていました。そして今は、仙台に住んでいて東北大学に通っています。キャンプなどの活動となる盛岡に戻ってきて、子供たちやリーダーたちと遊んで帰ります。盛岡YMCAが大好きなんです☆そもそも、東北大学？頭良い！ってなところですが、おいなりリーダーはそんな雰囲気とは真逆で、いつもヘラヘラしています。真面目な話をしている時でも、ふと見るとニヤニヤしていたり、アゴを突出してきたりと、とっても愉快!! (笑) それがまた私や皆を和ませてくれます。

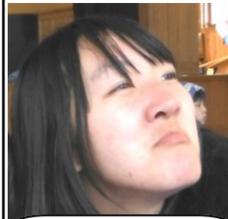
また最近では、なぜか急にオカリナにはまり、日々練習しているようです。その上達度ははやく、会うたびにスラスラと音色を奏でてくれます。キャンプで聞いた子もいるのでは？？さらに、オカリナだけでなく、ギターも弾けちゃうという話!!!すごい!! また、スキーに行けばリフトでブルーハーツを熱唱!! 音楽が大好きなんです♪

そんなおいなりリーダーと行う活動はとっても楽しいです(ノノ)!!いつもヘラヘラしていて何も考えていないように見えますが、実はしっかりしていて頼りになり、子供たち一人一人のこともちゃんと見ていて、いざとなったら助けてくれる、そんな優しいリーダーです！私も助けてもらったことが何度もあります。何か困ったことがあったらおいなりリーダーを呼びましょう！きっと仙台からニヤニヤしながら駆けつけてくれるのでは？！ (笑)

心がイケメン、もちろん顔もイケメンですが、そんなおいなりリーダーにぜひキャンプなどで会いに来てみてください(ノノ)楽しい楽しい愉快な音色が聞けるかもしれません♪♪それでは、最近アゴがでてると言われ、つかまわれすぎて、前より伸びてきたんじゃないかと不安になっているゴリナからでした～☆

岩手大学教育学部2年 武田 悠(ゴリナリーダー)

久しぶりのリーダー紹介☆これからもおもしろいリーダーを紹介していきますよ♪



わたしがおいなりを  
紹介しちゃうぞー!!



おいなりとは  
僕のことで!

# 盛岡YMCA宮古ボランティアセンター 4月報告書

4月に入り長い冬もようやく、ようやく終わりました。今は「バクけみそ」を食べながら宮古にも春を感じています。私は宮古ボランティアセンター2年目の木田泰之(きだひろゆき)と申します。昨年に引き続きお世話になることとなりました。そしてもう一人、仙台YMCAからウェルネス(健康・青少年活動)のスペシャリスト、齋藤勉(さいとうつとむ)さんが宮古に赴任し、2人が今年度の職員体制となります。どうぞよろしくお願ひいたします。

ボランティアセンターは今までの出会いを大切にしながら、被災された方たちと共に歩みます。今年も楽しいことも予定し、全国からたくさんのボランティアやご支援をいただきながら、宮古の復興を「笑顔」でお手伝いできればと思います。

盛岡YMCAニュースで宮古からの楽しい話題をお伝えします。今年度の第一弾は4月18日(木)から20日(土)まで、ハワイの風を感じるプログラム、ロコモコ(ローカルフード)やハワイアンパンケーキ、また癒しの手足マッサージ、シュシュづくりなど多くの方と楽しみました。ハワイから6名が来てくださり、年配の方から子ども達まで笑顔と笑い声でいっぱいでした。楽しい様子は写真でご覧ください。

<会場> 藤畑公民館、荷竹仮設住宅、駒形通公民館、愛宕仮設住宅、オデンセ2ツ(鉾ヶ崎)

宮古ボランティアセンター長 木田



↑ クッキングは私たちに任せ！  
(荷竹仮設住宅)



↑ あつあつ出来たてパンケーキを  
いただきます！(荷竹仮設住宅)



↑ 最後まで残っていたいたみなさん  
です(愛宕仮設住宅)。



↑ かわいい「シュシュ」を編んで  
います。もちろんわたし用  
(愛宕仮設住宅)



↑ 男の料理！でもきっちり計って几帳面さが  
出ています(愛宕仮設住宅)



↑ わたしもおてつだい。  
エプロンが似合っています。  
(藤畑仮設住宅)



↑ 鉾ヶ崎のドーム(ODENSE2)でも  
楽しい時間を過ごせました



↑ 楽しくて思わずフラダンス！  
(愛宕仮設住宅)



↑ パンケーキおあがんせ！(駒形通公民館)



← サージ(駒形通公民館)  
足と手の癒しアロママツ



← 初めておじゃました  
駒形通公民館のみなさん

宮古での活動実績  
(3月末日のべ人数)

☆受益者数  
56,885人  
☆ボランティア数  
18,548人